

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2023 No. 69

inaokigakuen news letter



～夏の陽射しを浴びて、
好きなことを極めよう!～

巻頭

2024年4月
経済学部地域システム学科誕生

特集

2022年度卒業生の進路について

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

星稜Pick up

Amitié Seiryō ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

星稜 Information

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中!

詳しくは裏表紙をご覧ください

2024年4月 経済学部 地域システム学科誕生。

金沢星稜大学経済学部は、2024年4月に地域システム学科を開設します。

■教育研究上の目的

地域の多様な主体が協働して行う経済活動、その他の諸活動の仕組み、制度、政策を地域の歴史、文化、社会福祉、環境などと関連付けて構造的に理解するとともに、地域社会や海外に出て問題事象を分析し、地域創生や地域価値の共創に資する解決策を検討し提案する能力を身につける機会を提供します。持続可能な社会づくりに貢献する人材の育成を目的としています。

■学びの領域

地域システム学科では、三つの系統で授業を選択履修し、実践的な専門知識を幅広く身につけることが可能です。

【地域経済・地域データ分析系】

地域経済に関する専門知識と経済分析手法を学びます。

【公共政策系】

地域の将来に関する政策を、さまざまな分野から学びます。

【観光・地域経営系】

自然・文化・歴史などの地域資源の保全・活用方法を学びます。

■学びの特色

データ分析の手法を活用して複眼的視点で地域が抱えるさまざまな課題を捉え、解決に導くことができる人材を育成します。行政などのオープンデータの分析と活用、地域の企業訪問

などのフィールド活動を繰り返す実践的な授業展開により、総合的な知識と実践力を培い、地域に新たな価値を生み出す次世代のリーダーを育てます。

■養成する人物像

1. 知識・理解

幅広く深い教養を身につけ、また、地域の理解と課題解決に役立てるための経済学・経営学などの基礎・専門知識を理解する人物を養成します。

2. 汎用的技能

地域におけるビジネスや行政の場で、経済学、経営学、データ分析などの幅広い知識に即して地域課題を発見・分析し、解決方法を導き出すことができ、また、協働するための確かなコミュニケーションをとることができる人物を養成します。

3. 態度・指向性

地域社会の一員として、持続可能な社会づくりに向けその解決に積極的に関与していく姿勢・態度を身につける。また高い論理性を指向し、目標達成のために自己管理能力を備え、チームワークと他者に対する共感力を発揮できる人物を養成します。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

学習を通じて身につけた知識、汎用的技能、および態度を統合して、課題解決につながる創造的なアイデアを生み出すことができる人物を養成します。

■プラス1方式でより多様な学生を受け入れ地域へ還元

地域システム学科の2024年度入試では、事前エントリー審査に生徒が出願できる「総合型選抜プラス1方式」を実施します。プレゼンテーションと小論文により合否判定を行い、定員85人のうち、15人をこの入試によって選抜します。

「プラス1方式」は、エントリーシートの課題に「求める学生像」三つの中から一つを選び、自分自身の強みを大学生生活にどのように生かしていきたいのかを論述させる内容となっています。地域の未来を考え、行動し、多様な人とともに共創する意思のある学生の入学を期待しています。

■入学定員 85名

詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

●地域システム学科 特設サイト

https://www.seiryu-u.ac.jp/u/reg_LP/



●入学者選抜情報ページ

<https://www.seiryu-u.ac.jp/u/entrance/>



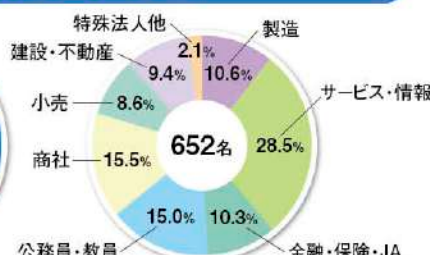
[特集] 2022年度卒業生の進路について

大学・短大部・高校

2023年3月、大学691名・短大部130名・高校496名の学生・生徒が卒業しました。

進学・就職に強い稲置学園。学校生活での学びを生かし、それぞれの舞台へ羽ばたきました。

金沢星稜大学



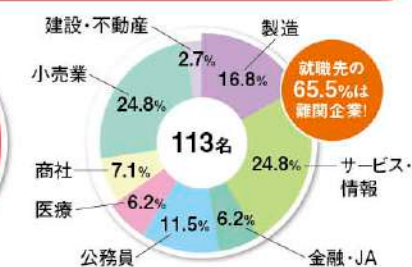
【主な進学先】上越教育大学大学院、明治大学専門職大学院 2023年5月末日現在

主な就職先

大学【製造】(株)金沢村田製作所、(株)小松製作所、コマツNTO(株)、コマツ産機(株)、三協立山(株)、高松機械工業(株)、中村留精密工業(株)、ホクショー(株)、YKK AP(株)【サービス・情報】(株)石川ミリオンスターズ、税理士法人木村経営ブレーン、(株)マイナビ、西日本旅客鉄道(株)、日本通運(株)、石川テレビ放送(株)、(株)NTTデータ北陸、西日本電信電話(株)、北電情報システムサービス(株)【金融・保険・JA】日本銀行金沢支店、三井住友信託銀行(株)、(株)ゆうちょ銀行、(株)北陸銀行、(株)福井銀行、東京海上日動火災保険(株)、損害保険ジャパン(株)、石川県信用農業協同組合連合会【公務員・教員】国家一般職(北陸農政局など)、国税専門官(金沢国税局)、行政事務(石川県、富山県、金沢市など)、警察官(石川県、富山県)、消防士(金沢市など)、公立保育士(金沢市、富山市)、公立小学校教員(石川県、富山県など)、公立中学・高校教員(石川県、新潟県など)【商社】因幡電機産業(株)、パナソニックマーケティングジャパン(株)、(株)PALTAC、三谷産業(株)【小売】イオンリテール(株)、(株)ナイキジャパン、(株)ニトリ【建設・不動産】積水ハウス(株)、北陸電気工事(株)、北陸電話工事(株)、三谷産業コンストラクション(株)【特殊法人他】(株)国立病院機構、日本年金機構、日本赤十字社富山県支部、高岡商工会議所(順不同)

短大部【製造】EIZO(株)、NSK富山(株)、クリナップ(株)、澁谷工業(株)、シヤパッカー・ジグシステム(株)、(株)ソディック、(株)タカギセイコー、(株)富山村田製作所【サービス・情報】アイ・ケー・ケイホールディングス(株)、(株)JR東日本サービスクリエーション、西日本旅客鉄道(株)、日本通運(株)、日本郵便(株)、(株)星野リゾート、EIZOエンジニアリング(株)【金融・JA】興信信用金庫、金沢市農業協同組合、小松市農業協同組合、根上農業協同組合、能美農業協同組合【公務員】国家一般職(北陸信越運輸局など)、裁判所職員(金沢地方裁判所、横浜地方裁判所など)、税務職員(金沢国税局)、行政事務(石川県、輪島市、南砺市など)、小中学校事務(石川県)、警察官(石川県)【商社】ENEOSグローバルエナジー(株)、(株)住友、トヨタモビリティパワース(株)【小売】イオンリテール(株)、チュールリップ調剤(株)(順不同)

金沢星稜大学女子短期大学部



【主な編入先】金沢星稜大学 2023年5月末日現在

星稜高等学校

国公立大に110名合格!

★難関国立大: 京都大学 2名合格!

★難関私立大: 早慶MARCH 39名合格! 関関同立 73名合格!

★医学部医学科: 国立大学医学部 3名合格! 私立大学医学部 6名合格!

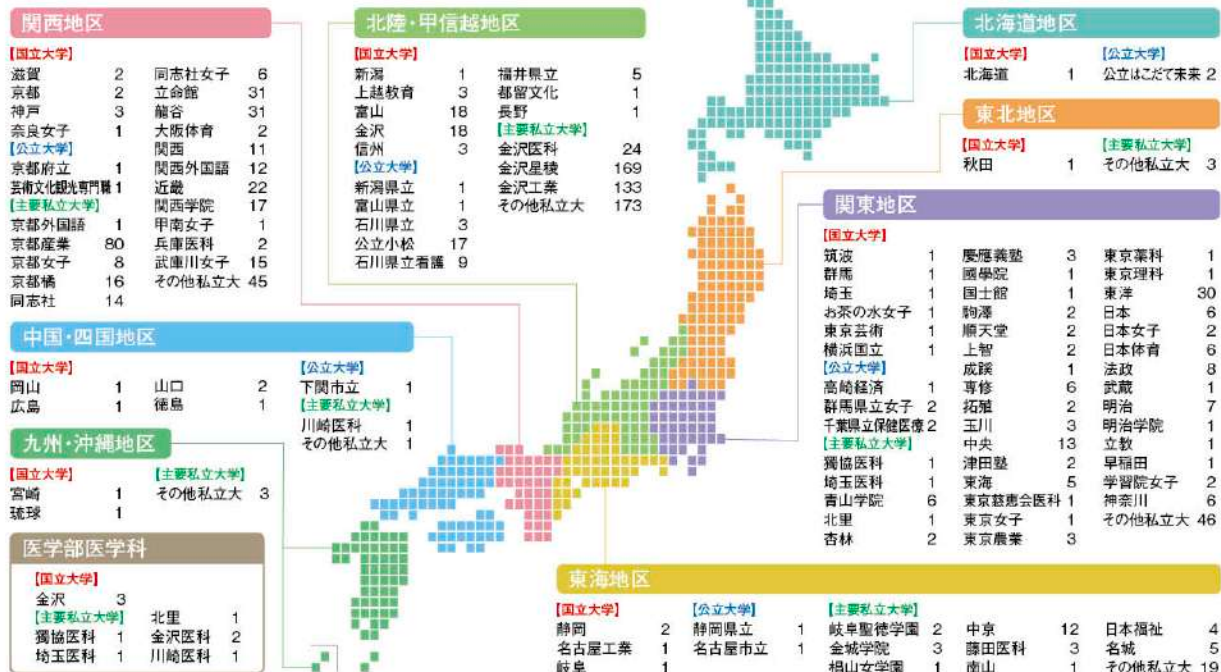
★地元国立大: 金沢大学 18名合格! 富山大学 18名合格!

★金沢大(医学類)に5年連続合格!

早慶——早稲田、慶應義塾
MARCH——M(明治)、A(青山学院)、R(立教)、C(中央)、H(法政)
関関同立——関西、関西学院、同志社、立命館

合格者数は2023年4月1日現在のものです。
私立大学の合格者数は延べ人数です。
医学部医学科の合格者数は地区別の合格実績と重複しています。

主要大学合格実績



子どもと同じ目線に立ち 一緒に成長していきたい。

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

津梅 舞衣 先生

幼稚園のときから先生を志望

私は金沢星稜大学を卒業後、星稜泉野幼稚園で働いて2年目を迎えます。今年度は「すみれ組」という年中児のクラス担任を務めています。

子どもたちと接するときには、同じ目線を持つように心がけています。大人の目ではなく、子どもと同じ目線に立つことで子どもたちのことが分かることが多々あります。一緒に喜んだり悩んだりして、そのうえで教育者としてアドバイスするなどして、感情を共有することに努めています。それを通して「幼稚園って楽しい」と感じてもらい、毎日明るく登園してくれればと思っています。

そう感じるのは私自身の経験からで、この職業を志したのは幼稚園のときです。通っていた幼稚園がほんわかった雰囲気になつたら、こんな場所でも働きたいと強く思いました。小中高とその考えは変わらず、こども学科がある金沢星稜大学に進学しました。在学中から泉野幼稚園は授業の一環で訪れており、とても穏やかな雰囲気を感じられ「ここで働きたい」と強く思い、ご縁があつて勤めることになりました。そのときに感じた雰囲気そのままに、この職場はとても働きやすく温かい空気感に満ちています。まだ慣れない中ですが、先輩方はもちろん園長・教頭の諸先生方もサポートしてくださり、悩んだときにすぐ相談できる環境でありたいです。そのお陰もあつて、自身自身2年目を迎えた今、保育者としての成長を実感できています。



新型コロナウイルスが5類に移行したため、私たち保育者はマスクを外すことになりました。子どもたちに表情をしっかりと見せられとてもありがたいです。

発表会の子どもたちの姿に感動

今は年中児の担任ですが、去年は年少児を担当していたので、そのまま持ち上がりでの園児が多く、この1年強で驚くほど成長したのを実感できます。そんなかわいい子どもたちを間近で見られるのはこの仕事の魅力ですし、私自身もそれに負けないようにいろいろなことを吸収していきたいです。

また、昨年はコロナ禍で行事が限られた中でしたが、運動会や稲置学園創立90周年記念イベントが実施され、子どもたちの発表の機会もありました。初めての大舞台に緊張している様子の子もいましたが、リハールサル、そして本番と練習の成果を発揮し、立派な姿を見せられました。私自身が新社会人になると同時に入園してきた子どもたちも、こんなに立派な発表ができるなんてと感動し、思わず目頭が熱くなりました。



今年は新型コロナウイルスの5類移行もあり、コロナ禍前に行われていたすべての行事を開催予定です。私自身も初めてのイベントが多く緊張しますが、子どもたちと一緒に楽しみたいと思っています。そしてこれからは仕事の経験値をさらに積んでいきたいです。まだ年長児や未満児の子どもたちの担任になつていないので、そういった経験もしたいです。対応力をどんどん高めることで余裕をもった保育ができるように努めていきます。そして子どもたちにとって、この幼稚園での日々が最高の思い出になり、私のように将来幼稚園の先生を目指してくれば、こんなにうれしいことはありません。

活動では金沢星稜大学の先生方・学生たちに参加してもらうこともあり、子どもたちにとっていい刺激になっています。



新たなキャンパスライフスタート

2023年度の始まりに伴い、新入生研修や歓迎祭が行われました。まずは大学の宿泊研修です。経済学部は山代温泉で宿泊し、翌日は山中温泉で街歩き。人間科学部は和倉温泉、人文学部は千里浜休暇村で新入生同士の懇親を深め、仲間と共に自分が描く将来像を語り合う時間を作り、目標を掲げました。これからの4年間、学生一人ひとりが学生生活を通じて大きく成長し、誠実にして社会に役立つ人間になることを期待します。

そして4月中旬には大学・短大部別々の日程で「新入生歓迎祭」クラブサークル勧誘会を学内の体育館及び教室内で開催しました。大学生はゼミ対抗戦ソフトバレーボール、短大生はドッジボールを通じて、学生間の懇親を深め、入部希望のクラブサークルの教室ブースを訪れてはこれからの課外活動においても期待を膨らませました。



スタートアップ研修

「2年間で目指すもの」をテーマに掲げ、1年次を対象に、1泊2日の「星短スタートアップ研修（キャリア合宿）」を能登青少年交流の家で実施しました。

キャンプファイヤーや自己紹介ゲームを通じて、新しい仲間と楽しく交流する時間を過ごしました。また、研修では高校までの自分を振り返るワークや、卒業生とのパネルディスカッションなどで、2年間という限られた時間で何に取り組み、そしてどんな社会人になりたいかをじっくり考える研修になりました。



2名の学生が 北國フォトクインに！

本学より2名の学生が、北國新聞社の主要行事でアシスタントや北國写真連盟の撮影会でモデルを務める「北國フォトクイン」として選出されました。任期1年間で石川県の魅力を全国へ、そして世界へ発信できるよう活躍に期待します。

『グランプリ受賞』

小坂 桃萌

（国際文化学科3年次）

海外留学を経験して、改めて母国である日本の魅力に気づくことができました。

特に地元である石川県には、伝統的な文化や芸能が盛んであること、食べ物や新鮮で美味しいことなど世界に発信できることが多くあると思っています。北國フォトクインでの活動を通して、コロナ禍で塞ぎ込んだ地元の再生にも華を添え、貢献してまいります。

また、自分自身の成長にもつながると考えているので、この活動を通じてコミュニケーション能力の向上など将来のキャリアに生かせるよう精進してまいります。

『準グランプリ受賞』

田内 杏奈

（経済学科1年次）

北國フォトクインの1年間の活動を通して自分自身まだ知らない石川県の魅力を知り、その魅力をたくさんの人に伝え、石川県の発展に貢献していきたいと思っています。

また、自分自身の成長にもつながると考えているので、この活動を通じてコミュニケーション能力の向上など将来のキャリアに生かせるよう精進してまいります。



短大
4年ぶりに百万石踊り流しに参加!

大学生・短大生、留学生、園児、保護者、教職員総勢110名で、「百万石踊り流し」に4年ぶりに参加しました。教職員以外は皆踊り初心者ということで、学内で定期的に踊りの練習会を開催し、その成果もあり、「チーム星稜」はひととき元気な掛け声と笑顔で「ふれあい音頭いいね金沢」「金沢ホーヤネ」「百万石音頭を踊り歩き、見事『スマイル賞』を受賞!発表の瞬間には大きな拍手と歓声があがり、コロナ禍前の日常に戻りつつある金沢の初夏の夜を星稜カラーで彩りました。



短大
インカレ・国際大会出場おめでとう!

剣道部(全日本インカレ出場決定)
森田 悠生(スポーツ学科1年次) 北信越大会ベスト8
空手道部(全日本インカレ出場決定)
谷口 魁(経営学科3年次) 北信越大会男子組手3位
中谷 翔貴(スポーツ学科3年次) 北信越大会男子組手10位
準硬式野球部(全日本選抜大会出場決定)
北信越大会 準優勝

高
第62回入学式を
挙行しました。

4月7日(金)、第62回入学式を挙行しました。式では在校生を代表して生徒会長の奥村美玖さんが歓迎の言葉を述べました。また、548名の新入生を代表して亀永きりさんが、本校の建学の精神である「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を胸に、互いに高めあいながら高校生活を歩んでいきたい、と意気込みを述べました。期待に胸を膨らませ、それぞれの夢や目標に向かって、高校生活の第一歩を踏み出しました。



高
1年生
遠足に行きました。

5月2日(火)、好天に恵まれ、1年生はのどじま水族館に行きました。約3kmの道のりを歩きのとじま水族館に着きました。ゴールデンウィークの間中ということもありイルカショーは満員の中での鑑賞となりました。多くの生徒はペンギンやジンベイザメを背景にタブレットで写真を撮影していました。入学して1か月足らずとは思えない様子で、クラスのみんなと行動を共にし、賑やかに過ごすコロナ禍以前の日常が見られました。



高
2年生
遠足に行きました。

5月2日(火)、2年生は滋賀県長浜市黒壁スクエアに行ってきました。新しいクラスになってからの最初の行事に生徒たちは楽しそうな表情で遠足を満喫していました。また、4月のホームルームで行ったグループ学習やタブレットを使用した現地調査など、普段の活動の成果を発揮する場にもなりました。この深まった仲をこれからの生活にも生かしクラスの雰囲気により良いものにしてほしいと思います。



★ 3年生

遠足に行きました。

5月2日(火)、3年生は新学期初めての学外行事である遠足で、岐阜県の飛騨高山へむかいました。高山到着後、市街散策をしながら日本で唯一主要建物が現存する代官・郡代所跡の高山陣屋を見学しました。生徒たちは、新緑の上を吹き渡ってくるさわやかな南風に後押しされて足取りも軽やかに、新しいクラスメイトと高校生活最高の思い出を作ろうと、思い思いに高山を満喫していました。



★ 県高校総体・総文激励会を行いました。

5月18日(木)、定期試験が終了した後、全校生徒が第一体育館に集まり、石川県高校総合体育大会・総合文化祭の激励会および前期生徒会執行部の紹介を行いました。各部活動は、大会で全力を発揮し、更に上位の大会への出場につなげるため、日々努力を重ねてきました。激励を受けた選手を代表して、弓道部の橋本董さんが「応援してくださる皆様のためにも、星稜生として懸命に戦ってきます」と熱い思いを胸に健闘を誓いました。



★ 生徒会警察と合同でヤングイーグル隊の活動を行いました。

5月19日(金)、7時30分より東金沢駅において、警察と合同で生徒会によるヤングイーグル隊の活動を行いました。交通事故防止のため、交通安全に関わるパンフレットや反射材を配布し、啓発活動を行いました。生徒会の生徒は、毎日通学する道だからこそ、今一度各自が注意して登下校していただけるように呼び掛けを行っていました。



★ 第51回入学式を行いました。

4月7日(金)、稲置講堂にて第51回入学式を挙行了しました。在校生を代表して中川純太さんが「夢や目標は口に出していこう」と歓迎のことばを、新入生を代表して片桐浩さんが「学んだことや経験を社会貢献につなげたい」と誓いのことばを述べました。98名の仲間たちと素晴らしいスタートを切った新入生は、緊張しながらもこれから始まる新生活にわくわくしている様子でした。



★ 前期生徒会選挙を行いました。

4月25日(火)、2023年度前期生徒会選挙を行いました。3年生の2名が立候補し、体育館にて候補者と推薦人が星稜中学校の未来を見据え、熱い演説を行いました。開票の結果、小橋佑多さんが会長に、堀田大雅さんが副会長に当選し、28日(金)、教頭より当選証書が手渡されました。2名とも「通うのが楽しくなる学校をつくりたい」と熱く宣言してくれました。星稜中学校、新時代の幕開けです！



★ 春の遠足に行ってきました！

5月2日(火)、澄み切った青空の下、春の遠足に行ってきました。1年生は河北郡の河愛の里で里山体験、2年生は加賀市山代温泉街でリアル謎解きゲーム、3年生は小松市ゆのくにの森で伝統工芸品づくりや山中温泉の鶴仙溪散策等、各学年大変特色のある遠足となりました。新しい学年がスタートしてから初の学外行事となり、生徒同士は各活動で協力しあい、クラスメイトとの仲を深めたようです。



★ 1年生 オークストラ鑑賞会に行ってきました！

6月12日(月)、石川県立音楽堂にて行われたオークストラ鑑賞会に1年生が参加しました。指揮：広上淳一氏、管弦楽・オーケストラ・アンサンブル金沢により演奏され、ベートーベン交響曲第5番「運命」より第1楽章など全8曲を披露していただきました。生徒たちはプロの迫力ある演奏に非常に心打たれたようでした。また、楽器の紹介や指揮者体験なども行われ、生徒たちは興味津々の様子でした。



中高 3月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

令和4年度第39回石川県高等学校弓道春季錬成大会

- 団体女子の部 第2位 星稜高等学校A
- 団体女子の部 第3位 星稜高等学校B

令和4年度第34回全国高等学校ボクシング選抜大会

- 個人・バンタム級 ベスト8 田上 獅道

令和4年度第50回記念全国高等学校選抜卓球大会

- 出場 松川 春輝

第41回全国高校男子ソフトボール選抜大会

- 出場

第21回石川県私立高等学校剣道大会

- 男子団体の部 優勝 星稜高校A
- 女子団体の部 第3位 星稜高校(合同)
- 男子個人1年の部 優勝 舟田 蒼太
- 男子個人1年の部 準優勝 細川 凜大
- 男子個人1年の部 第3位 森川 承太郎
- 男子個人3年の部 優勝 細川 颯太
- 女子個人3年の部 準優勝 中村 麻里愛
- 男子個人3年の部 第3位 山名田 創士

第62回全日本競歩輪島大会

- 女子高校(1・2年)3km競歩 第8位 北川 結菜

令和5年度石川県高等学校ソフトボール春季大会

- 男子の部 優勝
- 女子の部 第3位

令和5年度石川県高等学校春季弓道大会

- 女子団体 第2位
- 女子個人 第2位 佐々木 結依

第70回四高旗争奪石川県高等学校春季剣道大会

- 男子 第3位

第84回石川県陸上競技選手権大会

- 女子4×100mR 第1位 小早川 心暖、俵 光歩、吉尾 彩、明正 佑奈
- 男子4×100mR 第1位 能澤 壮太、高澤 和真、新田 拓駿、奈良本 圭亮
- 女子200m 第1位 俵 光歩
- 女子200m 第2位 石本 愛佳
- 女子200m 第3位 明正 佑奈
- 女子800m 第1位 倉島 志津稀
- 女子400mH 第1位 中嶋 雪音
- 女子走幅跳 第1位 吉尾 彩
- 女子走幅跳 第3位 村中 麗
- 男子走幅跳 第3位 高澤 和真
- 女子やり投 第3位 喜多 陽香
- 女子棒高跳 第1位 森田 梨理香
- 女子4×400mR 第1位 明正 佑奈、中嶋 雪音、石本 愛佳、寺田 千夏
- 女子走高跳 第2位 山岸 由理
- 女子100m 第1位 俵 光歩
- 女子100m 第2位 明正 佑奈
- 女子100m 第3位 石本 愛佳
- 女子400m 第3位 中嶋 雪音
- 女子1500m 第1位 倉島 志津稀
- 男子110mH 第3位 奈良本 圭亮

第148回北信越地区高等学校野球石川県大会

- 優勝

第10回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会

- 17-21歳女子 第2位 大藤 彩

令和5年度石川県高等学校総合体育大会

第76回石川県高等学校陸上競技対校選手権大会

- 男子100m 第2位 高澤 和真
- 男子110mH 第1位 奈良本 圭亮
- 男子200m 第2位 高澤 和真
- 男子4×100mR 第1位 能澤 壮太、奈良本 圭亮、高澤 和真、新田 拓駿
- 男子走幅跳 第2位 高澤 和真
- 男子三段跳 第2位 新田 拓駿
- 男子やり投 第3位 横川 徹成
- 男子八種競技 第1位 奈良本 圭亮
- 男子フィールド 第3位
- 男子総合 第2位
- 女子100m 第1位 吉尾 彩

- 女子100m 第2位 俵 光歩
- 女子100m 第3位 明正 佑奈
- 女子200m 第1位 吉尾 彩
- 女子200m 第2位 石本 愛佳
- 女子200m 第3位 俵 光歩
- 女子400m 第1位 中嶋 雪音
- 女子400m 第2位 寺田 千夏
- 女子400mH 第1位 中嶋 雪音
- 女子800m 第1位 倉島 志津稀
- 女子1500m 第2位 倉島 志津稀
- 女子3000m 第2位 辻本 ひまり
- 女子4×100mR 第1位 石本 愛佳、俵 光歩、吉尾 彩、明正 佑奈
- 女子4×400mR 第1位 寺田 千夏、村中 麗、明正 佑奈、中嶋 雪音

- 女子走幅跳 第3位 表 陽向
- 女子走幅跳 第1位 吉尾 彩
- 女子三段跳 第3位 安田 心
- 女子走高跳 第3位 山岸 由理
- 女子棒高跳 第1位 森田 梨理香
- 女子やり投 第1位 喜多 陽香
- 女子七種競技 第1位 喜多 陽香
- 女子トラック 第1位
- 女子フィールド 第1位
- 女子総合 第1位

第47回全国高校囲碁選手権大会石川県大会

- 男子団体戦 準優勝 池辺 護、澤本 直輝、大多 蒼真

第59回全国高等学校将棋選手権石川県大会

- 男子団体の部 優勝 星稜高校Aチーム
(福田 瑛二、畠 爽流、和田 健)

- 女子の部 準優勝 多田 恵望

令和5年度石川県高等学校総合体育大会バドミントン競技

- 女子学校対抗 第3位

令和5年度石川県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

- 女子団体 第3位

第25回石川県高等学校ゴルフ選手権大会

- 女子団体 優勝 東 凜夏、川崎 美鈴、橋本 栗
- 男子団体 第3位 石川 大晴、濱谷内 俊太、宮坂 知宙
- 女子個人 第2位 東 凜夏

令和5年度石川県高等学校総合体育大会トランポリン競技

- Aクラス個人男子 第2位 番所 駿斗
- Aクラス個人男子 第3位 赤石 泰雅
- Aクラス個人女子 第1位 澤田 守杏
- 男子総合 第1位
- 女子総合 第2位
- 男子団体 第1位
- 女子団体 第2位

令和5年度石川県高等学校総合体育大会ソフトボール競技

- 男子の部 優勝

令和5年度石川県高等学校総合体育大会ソフトボール競技

- 女子の部 第3位

令和5年度石川県高等学校総合体育大会弓道競技

- 個人女子の部 優勝 今高 菜々子
- 個人男子の部 第3位 中山 蒼天

令和5年度石川県高等学校総合体育大会サッカー競技

- 女子の部 優勝

令和5年度石川県高等学校総合体育大会剣道競技

- 男子団体 第3位

令和5年度石川県高等学校総合体育大会空手道競技

- 男子団体組手 第2位
- 男子団体形 第2位

令和5年度石川県高等学校総合体育大会ボクシング競技

- 男子バンタム級 第1位 田上 獅道

令和5年度石川県高等学校総合体育大会レスリング競技

- 60kg級 第3位 水橋 叶多

第148回北信越地区高等学校野球大会

- 準優勝

【星稜中学校】

第14回全日本少年春季軟式野球大会

- 出場

第40回全日本少年軟式野球大会ENEOSトーナメント石川県予選大会

- 優勝



☆星稜アトリエリスタ☆

今年で3年目を迎える星稜アトリエリスタは、様々な芸術に触れ、子どもたちの自由な発想の中で活動を展開しています。絵具を使ってダイナミックに描いたり、素材の感触や変化を楽しんでいます。



☆レッジョエミリア

モザイク展覧会☆

イタリアのレッジョエミリア市発祥の教育手法であるレッジョ・エミリア・アプローチ。金沢21世紀美術館にて「レッジョエミリアモザイク展覧会」が開催されました。星稜幼稚園も主催となり、年長児が製作した土人形や時絵技法で製作した園名の屏風を出展しました。また、会場では、年長児が色々な素材やサイズの異なる紙を自分で選び、色鉛筆やマーカーなど様々な画材を使って描く芸術活動を体験し、一人ひとりの創造力や発想が発揮されました。さらに保育教諭向けに、子どもたちの様々な感性や表現を丁寧に受け止められるよう審美的感覚を養うワークショップが行われました。



☆親子バス遠足☆

年長・年中・年少・満3歳2歳児を対象とした親子バス遠足を実施しました。行先は、学年ごとに異なり、加賀市中央公園、あそびの森かほつくる、こどもつちランドへ行きました。子どもたちは満面の笑みで大型バスに乗り、車内でも楽しさが溢れる時間を過ごしました。バス車内の楽しい時間やたつぷり遊んだ後のお弁当など、楽しい遠足の経験がその後のあそびに繋がっています。



☆課外活動☆

4月から課外活動が始動しました。これまでの英語、野球、スライミング、サッカー、体育、アナウンス教室にヒップホップダンスが新たに加わりました。監督や講師の指導のもと、子どもたちの活動にも熱が入ります。



園 野 幼 知
★お花いっぱい園庭★

晴れている日は朝の園庭で、子どもたちはのびのびと身体を動かしています。園庭の草花や虫たちに興味津々の子どもたち。園庭中に咲いているお花に水をやったり、じゃぶじゃぶ池で水遊びをしたり、虫探しにも毎日夢中です。学年ごとに夏野菜の苗を植え、年少児はさつまいもの苗植えもしました。日々水やりをしたり、成長過程を観察したりしています。収穫して食べるのが楽しみな子どもたちです。



☆元気だねーちようちよさん☆

友達が見つけたあおむし。「みんなで育ててちょうちよになったらお父さん、お母さんの元に返そう!!」と話合い、毎日一生懸命育てました。図鑑で何を食べるかを調べ、ゆずの葉を家から持ってきたりしてお世話をしました。ある日登園した園児が羽化したちようちよを発見!! みんなで逃がすことになり、ちようちよが飛び立つ時には、少し寂しい様子でしたが、「元気でね」「お父さん、お母さんの所へ行ってね」と言いながら手を振って見送りました。



☆笑顔いっぱい親子遠足☆

年長児は5月12日(金)、年中児は6月8日(木)に内川スポーツ広場へ親子遠足に行きました。お天気にも恵まれ、新緑の木々の中、親子で触れ合い遊びやゲームを楽しんだりしました。お昼の保護者さんのお弁当タイムでは、にこにこ笑顔の子どもたちでした。たくさん身体を動かした自然の空気を全身で感じられたと思います。





子どもたちにとって、表情やしぐさといった言葉以外の表現も大切なコミュニケーションです。

1歳児の子どもたちは、それぞれが好きな遊びを見つけて楽しむ中で友達への興味も深まり、かわって遊ぶ姿が増えてきました。ままごと遊び、お世話遊び、ふれあい遊び、積木やパズルなど様々な遊びをしながら、保育士や友達に指さしや身ぶりなどで自分の思いを伝えています。

日々いっしょに生活する中で楽しさや喜びを共有し、人とかかわる力が育っていることをうれしく感じます。

少しずつ周りにも目が向けられるようになり、子どもたちなりの世界が広がってきているようです。



星 稜 Pick up

今年の4月に英語読み上げ算競技で日本一

ネイティブが英語で読み上げる、超高速の9～13桁の数字の加減算を瞬時にそろばんをはじいて計算し、その速さと正確性を競う「英語読み上げ算競技」。全国大会で見事日本一に輝いた星稜高校2年生の中西一陽さんにインタビューしました。

●そろばん愛

僕の家は、そろばん教室と学習塾を営んでいます。そういう環境なので、僕は、3歳からそろばんに親しんでいました。そろばんは僕にとって自分の一部、かけがえのない存在です。そろばんがあったから、今の自分があると思っています。その環境を作ってくれた親にも感謝しています。いつもは、しゃべりすぎるくらい、そろばん愛を語っています。

●グランマのこと

グランマと呼んでいる僕の祖母が、認知症になってしまいました。認知症に良いといわれるあらゆることをしてきましたが、大好きなグランマを治す薬を作るために6月から、金沢大学の教授のもとで研究をします。英語読み上げ算優勝を喜んでくれたグランマの病気を僕が治したいです。

●母にもらった言葉

「努力は必ず報われる。もし報われない努力があればそれは努力とは言わない」、僕が英語読み上げ算に出会ってから2年間程はとても弱く、仲

間たちに勝てませんでした。しかし、努力型の僕は、地道に自分を信じて努力をしてきました。だから、努力をしたらどんなことでもできると信じています。

●僕は幸せ者

僕は日本一を目指せる環境に身をおけたこと自体が幸せだと感じていました。その上、日本一という結果を得ることができ、今では更に幸せを感じています。

●今後は

そろばんを世界に広めるために、留学します。もうひとつは認知症を治せる病気にします。

ぜひ、夢を叶えてください。中西さん、ありがとうございました。



2022年度 ビジネス能力検定ジョブパス、文部科学大臣賞を受賞しました。

金沢星稜大学が経済学部1年次全員を対象として実施している、ビジネス能力検定ジョブパス2級試験において、2022年度試験(2022年7月3日実施)および過去の取り組みや実績が評価され、文部科学大臣賞を受賞しました。

※ビジネス能力検定ジョブパスについて

社会人に必要な仕事の能力を評価する試験です。様々な職種・業種の方に必要な基礎・基本として、学生が就職(就活)前におさえておきたいビジネス知識や社会人のマナーから、人材育成の課題である問題発見力・提案力・発信力まで、就職間近の学生、新入社員、入社数年の中堅社員の幅広い層が受験しています。本学では2005年より毎年実施し、学園事務職員は入職後、2級の取得を義務づけています。

※成績優秀団体表彰制度について

2019年度に創設され、賞は文部科学大臣賞、優秀賞、奨励賞の3部門。成績を総合的に判断し、優秀な成績を収めた団体に贈呈されます。2022年度は262団体の中から、文部科学大臣賞2団体、優秀賞4団体、奨励賞5団体に授与されました。



2023年度 各校在籍者数一覧

学校 学部・学科名等 学年等		経営戦略研究科 大学院	大 学						経営実務科 短大部	高校 普通科	中学校	大学附属 星稜幼稚園	大学附属 星稜泉野幼稚園	星稜こども園
			経済学部		人間科学部		人文学部							
			経済学科	経営学科	スポーツ学科	こども学科	国際文化学科							
収容定員	5,597	20	1,080	680	300	272	300	2,632	300	1,920	360	(利用定員)210	(利用定員)155	(利用定員)19
5月1日 現在	0歳児											2		
	1歳児											17	3	5
	2歳児(満3歳児含む)											32	9	1
	1年(年少)	2	281	192	83	70	69	695	107	547	98	42	26	
	2年(年中)	11	292	168	79	89	70	698	126	574	99	53	43	
	3年(年長)		263	184	73	66	67	653		513	102	52	45	
	4年		285	184	85	72	61	687						
計	5,236	13	1,121	728	320	297	267	2,733	233	1,634	299	198	126	6

さんしんで活躍する 「星稜」の卒業生



金沢信用金庫 犀川南エリア

主任

宮本 健太

(金沢星稜大学 第47期卒)

お客さまから選ばれ、 感謝されるために

私は2017年3月に金沢星稜大学を卒業し、同年4月に金沢信用金庫に入庫しました。入庫後、松任南支店、額支店での勤務を経験し、現在は犀川南エリアにて法人営業を担当しています。

金沢星稜大学在学中のゼミ活動での経験から、組織で「お客さまに喜んでもらう」という目標を掲げ、達成する喜びを学びました。ゼミ活動として文化祭で焼き鳥屋を出店し、全店で1位を獲得することを目標に取り組みました。ゼミの全員で宣

伝と営業を行いながら、購入してもらい、味に満足いただき、お客さまから選ばれることを意識し、売上げにつなげることで1位を獲得することができました。営業の難しさを学んだと同時に、ゼミの全員で目標を達成する喜びを感じることができました。

皆さんは「金融機関の商品・サービス」にはどのようなものがあると思いますか？預金・融資・投資信託等取り扱いは様々ですが、それらは差別化が難しいと言われており、お客さまから選ばれるためにはお客さまのことを正しく理解しているか、その上で最適な提案が出来るかが大切です。簡単なことではないですが、自分の提案がお客さまから選ばれ、感謝されたときにはその分やりがいを感じます。そのためには自分の知識・スキルだけでなく人間力（人を惹きつける力、巻き込む力）を磨くことが必要のため、日々自身を見つめ直しなお客さまと共に自分自身も成長できるように励んでいます。

学生の皆様へ、コロナ禍で様々な活動に制限を受けたと思いますが、少しずつ日常に戻ってきています。これまで挑戦したくても出来なかったことにチャレンジし、限られた学生生活を有意義に過ごしてください。



職員と家族の幸せ ＝ さんしんの幸せ

職員一人ひとりがキャリアアップを通してやりがいを感じ、家族と過ごす時間を大切にするのがさんしんの思い。そして、職員と家族の幸せこそがさんしんの幸せ。



さんしん 採用



総合研究所・ 地域連携センター だより



総合研究所



地域連携センター

総合研究所

科学研究費助成事業による
研究活動を行っている
先生方をご紹介します。

科学研究費助成事業は、日本の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まですべての分野で、独創的・先駆的な研究を進展させることを目的とする研究助成費です。基礎的研究から最先端の研究まで、多様なメニューで研究者を援助しており、文部科学省から交付されるものと独立行政法人日本学術振興会から交付されるものがあります。

今年度新規で採択された先生方とその研究課題名をご紹介します。



野口 将輝 教授
(経済学部)

■研究種目

若手

■研究課題名

シティプロモーションにおける
動機づけ理論と移住者意識の
関係性



永井 暁行 准教授
(教養教育部)

■研究種目

若手

■研究課題名

大学教育におけるピアサ
ポートの教育効果の検証



山本 輝太郎 講師
(総合情報センター)

■研究種目

若手

■研究課題名

ゲーム教材とチャットbotを活用した
オンライン科学リテラシー教育プログラムの開発



2023年度「地域連携による地域貢献活動」 推進事業活動一覧

- ①人間科学部 清水 和久 教授
「羽咋地区における国際交流支援、ICT活用支援」
- ②人間科学部 西村 貴之 教授
「津幡町河合谷地域活性化プロジェクト」
- ③人間科学部 西村 貴之 教授
「Future Challenge Project 2023 (プロスポーツ発！
誰もが共に暮らし続けられるまちづくりを目指し挑戦する活動)」
- ④人文学部 前田 昌寛 准教授
「小学校英語教育実践プロジェクト (志賀町)」
- ⑤金沢星稜大学女子短期大学部 手塚 貴子 准教授
「石川県産採卵鶏 (鶏卵) の普及活動」



2023年度星稜ジャンプ地域活動プロジェクト 活動団体一覧

【継続】

- ①HACK (活動5年目)
- ②キッズプログラミングアカデミー (活動5年目)
- ③食☆活 (活動3年目)
- ④FTGs (活動2年目)
- ⑤コスメティックペコリン♡ (活動2年目)

【スタートアップ】

- ①SMC (SEIRYO Movie Creators)
- ②Solving Activity For Kids

【ゼミ+ (ゼミプラス)】

- ①ひかるさつまいも (経済学部 牧野 耀ゼミ 3年)
- ②のとプロ (経済学部 石川 美澄ゼミ 3年)
- ③SDGsと保育 (人間科学部 三好 伸子ゼミ 4年)
- ④Kam (人間科学部 柳川 公三子ゼミ 3年)

地域連携センター

2023年度
「地域連携による地域貢献活動」推進事業、
星稜ジャンプ地域活動プロジェクト始動！

本学では教育研究の推進と地域貢献活動の活性化のため、「地域連携による地域貢献活動」推進事業 (地域貢献事業) 及び星稜ジャンプ地域活動プロジェクト (ちいプロ) にて学生団体へ助成を行っています。2023年度において、地域貢献事業5件、ちいプロでは継続プロジェクト5件、新規プロジェクト6件の計16件が採択されました。

ちいプロは新たにゼミ+ (ゼミプラス) 部門を設けて、少人数による学生団体の活動にも助成できるようになりました。

各活動については、大学ホームページにて随時発信を行いますので、是非ご覧ください。

2022年度 財務の概要

【学校法人・学校法人会計とは】

学校法人とは、学校教育法・私立学校法の定めるところにより、私立学校の設置を目的として設立された法人です。一般に、企業は利益を追求することを目的としますが、学校法人は独自の理念に基づいて教育・研究活動を行い、その成果を社会に還元することを目的としています。したがって、学校法人はきわめて公共性の高い経営主体であるといえます。

それゆえに、学校法人は安定性・継続性（持続性）をもって教育・研究活動を行うことを求められます。たとえば、施設設備などの必要不可欠な資産の維持・充実、自己資金で行わなければなりません。他方、学校法人は、私立学校振興助成法の定めるところにより、国または地方公共団体から教育の振興上必要な助成を受けることができます。

こうした特性を踏まえ、学校法人が適正な会計処理を行うための基準として制定されたのが「学校法人会計基準」です。国または地方公共団体から助成を受ける学校法人は、この基準に則って会計処理を行い、会計年度ごとに財務計算に関する書類を作成し、所轄庁に届け出ることが義務付けられています。また、このほかに収支予算書、公認会計士または監査法人の監査報告書を届け出なければなりません。

このように、学校法人会計には、学校経営の健全性を測定し財政基盤の安定に資すると共に、公教育を担う学校法人の経営状態について社会に開示するという目的があります。

【資金収支】

企業会計の「キャッシュ・フロー計算書」に相当します。学校法人のキャッシュ・フローの状況を把握することができます。

（単位：千円）

科 目		2022年度	科 目		2022年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	4,380,858	支出の部	人件費支出	3,360,371
	手数料収入	75,151		教育研究経費支出	1,619,299
	寄付金収入	33,437		管理経費支出	481,451
	補助金収入	1,481,392		借入金等利息支出	5,653
	資産売却収入	10,000		借入金等返済支出	105,550
	付随事業・収益事業収入	157,899		施設関係支出	289,146
	受取利息・配当金収入	30,557		設備関係支出	57,758
	雑収入	237,429		資産運用支出	4,388,970
	借入金収入	0		その他の支出	364,290
	前受金収入	275,007		資金支出調整勘定	△ 346,434
	その他の収入	4,490,628		翌年度繰越支払資金	3,461,088
	資金収入調整勘定	△ 465,422			
	前年度繰越支払資金	3,080,204			
	収入の部合計	13,787,146		支出の部合計	13,787,146

※単位未満を切り捨てしているため、合計が一致しない場合があります。

【事業活動収支】

企業会計の「損益計算書」に相当します。学校法人の事業活動ごとの収入・支出の内容とその均衡状態を把握することができます。

（単位：千円）

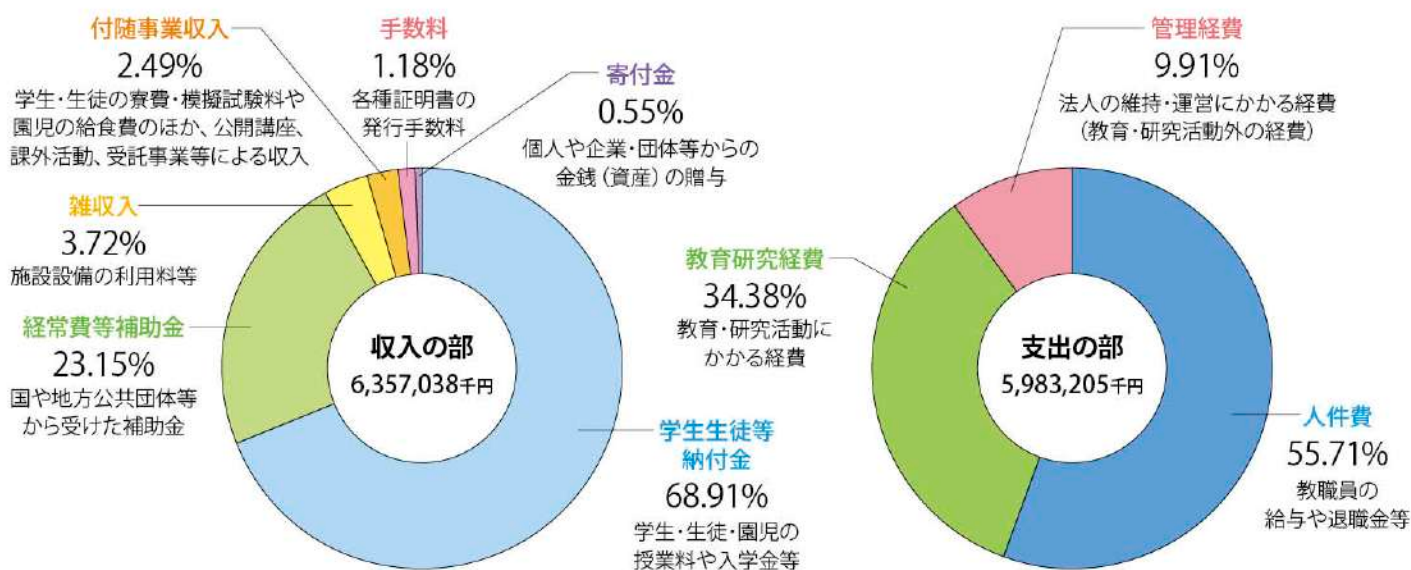
科 目			2022年度	科 目			2022年度
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	4,380,858	特別収支 収入の部	資産売却差額	0	
		手数料	75,151		その他の特別収入	15,150	
		寄付金	35,204		収入の部計	15,150	
		経常費等補助金	1,471,771		支出の部	資産処分差額	21,163
		付随事業収入	157,899		その他の特別支出	14,728	
		雑収入	236,152		支出の部計	35,891	
		収入の部計	6,357,038		収支差額	△ 20,741	
	支出の部	人件費	3,333,071	基本金組入前当年度収支差額	376,996		
		教育研究経費	2,056,774	基本金組入額	△ 362,461		
		管理経費	592,966	当年度収支差額	14,534		
徴収不能額等		393	前年度繰越収支差額	△ 3,685,002			
支出の部計		5,983,205	基本金取崩額	0			
収支差額			373,833	翌年度繰越収支差額			△ 3,670,467
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	29,558	事業活動収入計			6,401,747
		その他の教育活動外収入	0	事業活動支出計			6,024,750
		収入の部計	29,558				
	支出の部	借入金等利息	5,653				
		その他の教育活動外支出	0				
		支出の部計	5,653				
収支差額			23,905				
経常収支差額			397,738				

事業活動収入は6,401百万円となり、前年度に比べ197百万円増加しました。これは学生生徒等納付金、寄付金、付随事業収入、雑収入等の増加によるものです。事業活動支出は6,024百万円となり、

※単位未満を切り捨てしているため、合計が一致しない場合があります。

事業活動収入は6,401百万円となり、前年度に比べ197百万円増加しました。これは学生生徒等納付金、寄付金、付随事業収入、雑収入等の増加によるものです。事業活動支出は6,024百万円となり、前年度に比べ255百万円増加しました。これは人件費、教育研究経費等の増加によるものです。なお、基本金組入後の当年度収支差額は14百万円となりました。

◆事業活動収支における教育活動収支グラフ



【貸借対照表】

企業会計の「貸借対照表」に相当します。学校法人の財政状態の健全性を把握することができます。

(単位：千円)

科 目		2022年度末
資産の部	固定資産	23,213,590
	有形固定資産	17,281,494
	特定資産	5,220,221
	その他の固定資産	711,873
	流動資産	3,690,290
	資産の部合計	26,903,880
負債の部	固定負債	1,796,250
	流動負債	773,937
	負債の部合計	2,570,187

科 目		2022年度末
純資産の部	基本金	28,004,161
	第1号基本金	26,907,161
	第2号基本金	730,000
	第3号基本金	—
	第4号基本金	367,000
	繰越収支差額	△ 3,670,467
	純資産の部合計	24,333,693
負債及び純資産の部合計		26,903,880

※単位未満を切り捨てしているため、合計が一致しない場合があります。

総資産額は26,903百万円で、前年度に比べ214百万円の増加となりました。これは、固定資産が減価償却により減少した一方で特定資産・流動資産が増加したことによるものです。総負債額は2,570百万円で、前年度に比べ162百万円の減少となりました。これは長期借入金の返済により固定負債が減少したこと、預り金が減少したことによるものです。

【事業活動収支計算書関係比率】

(単位：%)

比 率	算 式	2021年度	2022年度	増 減
人件費比率	人件費 ÷ 経常収入	53.0	52.2	△ 0.8
教育研究経費比率	教育研究経費 ÷ 経常収入	29.7	32.2	2.5
管理経費比率	管理経費 ÷ 経常収入	10.1	9.3	△ 0.8
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 ÷ 経常収入	69.4	68.6	△ 0.8
経常寄付金比率	寄付金 ÷ 経常収入	0.2	0.6	0.4
経常補助金比率	補助金 ÷ 経常収入	23.9	23.0	△ 0.9
経常収支差額比率	経常収支差額 ÷ 経常収入	7.1	6.2	△ 0.9
教育活動収支比率	教育活動収支 ÷ 教育活動収入計	6.7	5.9	△ 0.8

※経常収入＝教育活動収入計＋教育活動外収入計

【貸借対照表関係比率】

(単位：%)

比 率	算 式	2021年度	2022年度	増 減
純資産構成比率	純資産 ÷ 総資産	89.8	90.4	0.6
総負債比率	総負債 ÷ 総資産	10.2	9.6	△ 0.6

※総資産＝負債の部合計＋純資産の部合計

◆財務の概要の詳細は稲置学園WEBサイトをご覧ください。

行事スケジュール (7月～9月)

※変更する場合があります。

金沢星稜大学

7	8日(土)	補講日
	17日(月・祝)	月曜通常授業日
	22日(土)	補講日
	31日(月)～8月4日(金)	2Q・前期科目試験期間
8	13日(日)～16日(水)	全学夏季休業期間
	17日(木)・18日(金)	前期追試
	25日(金)・28日(月)	前期再試
	3日(日)	大学院入学者選抜
9	8日(金)	休業日
	21日(木)	3Q・後期授業開始

金沢星稜大学女子短期大学部

7	8日(土)	補講日
	17日(月・祝)	月曜通常授業日
	22日(土)	補講日
	31日(月)～8月4日(金)	前期科目試験期間
8	13日(日)～16日(水)	全学夏季休業期間
	17日(木)・18日(金)	前期追試
	25日(金)・28日(月)	前期再試
	8日(金)	休業日
9	21日(木)	3Q・後期授業開始

星稜高等学校

7	3日(月)～6日(木)	期末試験
	20日(木)	1年講演会、2年文化教室、3年体育大会
	21日(金)	1・2年体育大会、3年講演会、終業式
	24日(月)～26日(水)	保護者懇談会
	31日(月)～8月4日(金)	1年Aコースエンパワーメントプログラム
	1日(火)・2日(水)	学校見学会
8	22日(火)	始業式
	26日(土)	部活動体験
	29日(火)・30日(水)	1・2年Pコース課外実習
	7日(木)・8日(金)	星稜祭
9	23日(土・祝)	学校説明会
	26日(火)	運動会

星稜中学校

7	4日(火)～6日(木)	期末試験
	8日(土)	学校見学会
	20日(木)・21日(金)	学内・学外研修
	21日(金)	終業式
	24日(月)～26日(水)	保護者懇談会
8	3日(木)・4日(金)・18日(金)	学校説明会
	22日(火)	始業式
9	6日(水)～8日(金)	1年イングリッシュキャンプ、3年修学旅行
	6日(水)～7日(木)	2年宿泊体験学習
	8日(金)	2年体験学習(企業訪問)
	26日(火)	写生大会

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

7	4日(火)	星稜アトリエリスタ
	6日(木)	リモート保育参観(わかば)
	11日(火)	リモート保育参観(ふたば)
	13日(木)	リモート保育参観(こども園)
	18日(火)	星稜アトリエリスタ
	20日(木)	避難訓練
	25日(火)	夏祭り
	27日(木)	茶道教室(ほし)
	31日(月)	終業式
8	2日(水)	2022年度同窓会
	23日(水)・24日(木)	登園日
	29日(火)・30日(水)	登園日
9	31日(木)	避難訓練
	1日(金)	始業式
	11日(月)～15日(金)	公開週間(0・1歳児)
	15日(金)	運動あそび(いちご)
	19日(火)	運動あそび予備日(いちご)
	20日(水)	避難訓練
	22日(金)	PTD研修
	25日(月)～29日(金)	オープンハウス週間
	28日(木)	茶道教室(つき)

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

7	4日(火)	プール開き
	4日(火)～6日(木)	キャリア体験
	6日(木)・13日(木)	茶道(年長)
	14日(金)	リトミック(年少)
	27日(木)	避難訓練
	28日(金)	太鼓(年長)
	31日(月)	終業式、リトミック(年中)
8	4日(金)	同窓会(小学1～4年生)
	18日(金)・23日(水)・30日(水)	登園日
9	1日(金)	始業式
	7日(木)・14日(木)	茶道(年長)
	8日(金)	リトミック(年中)
	19日(火)	保育参加(年中)
	20日(水)	保育参加(年中)
	21日(木)	親子遠足(年少)
	25日(月)	リトミック(年少)
	28日(木)	避難訓練
	29日(金)	秋まつり

星稜サ・エ・ラに関する
アンケートへのご協力をお願い 締切8/31

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方の中から、抽選で3名様にQUOカード(500円分)をプレゼント。下記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



抽選で3名様に
QUOカードをプレゼント!

Since 1932

星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1
TEL 076-253-3924 (代表)
(大学) <https://www.seiryu-u.ac.jp/>
(短大部) <https://www.seiryu-u.ac.jp/c/>

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地
TEL 076-252-2237 (代表)
<https://www.seiryu-hs.jp/>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地
TEL 076-252-5057 (代表)
<https://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
TEL 076-244-5636 (代表)
<https://kinder.seiryu.jp/tzumino/>